

2026年は補助金×AIで高生産性の“仕組み”を作る！

講座	講座内容	
第1講座	2026年以降の会計事務所経営における次世代ビジネスモデルの概要と今取り組むべき理由を解説 2026年以降、会計事務所が取り組むべき事業成長戦略を解説します。	株式会社船井総合研究所 税務・法務支援部 税理士・公認会計士グループ チーフコンサルタント 梅澤 勇輝
第2講座	行政書士法の改正による今AIを使っ だ”高収益補助金支援”事業に参入する理由 行政書士法の改正により補助金申請がどう変わるのかをAI・DX の市場と業界動向を合わせて解説します。また会計事務所が取り 組む“高収益補助金支援”についても解説します。	株式会社船井総合研究所 税務・法務支援部 税理士・公認会計士グループ 荒井 咲
第3講座	税理士・会計士事務所の補助金申請 支援事業の立ち上げに関する具体的なステップ 補助金申請支援事業を0から立ち上げるために必要なポイントを 解説します。具体的には商品設計（サービス内容や料金表の作成） 、集客方法、問い合わせ～受注方法を解説し、補助金活用から、新 規顧客獲得のみならず顧問先からの補助金ニーズに応えたい方へ ノウハウを徹底解説します。	株式会社船井総合研究所 税務・法務支援部 税理士・公認会計士グループ 荒井 咲
第4講座	経営者に“今”考えてほしいこと 補助金申請支援によって成長できる事務所になるべきポイントを 整理してお伝えします。	株式会社船井総合研究所 税務・法務支援部 税理士・公認会計士グループ マネージャー 山田 颯斗

コンサルタントとの面談で特別なツールをプレゼント

開催日時	2026年 2月20日(金)	10:00~12:00 (ログイン開始:開始時間30分前~)	開催方法 オンライン開催
	2026年 3月 5日(木)		
	2026年 3月20日(金)		
	2026年 3月24日(火)		
		講座内容はすべて同じです。 ご都合のよい日時をおひとつ お選びください。	お申込み期日 銀行振込み : 開催日6日前まで クレジットカード: 開催日4日前まで ※祝日や連休により変動する場合もございます。

受講料

一般価格 税抜 10,000円 (税込 11,000円) / 一名様 会員価格 税抜 8,000円 (税込 8,800円) / 一名様
●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申込み方法



【QRコードからのお申込み】

右記QRコードから
お申込みください。



【PCからのお申込み】

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/137326>

船井総研ホームページ (<https://www.funaisoken.co.jp>) に
右上検索マークから「137326」をご入力し検索ください。

【お問い合わせ】
船井総研セミナー事務局 E-mail seminar271@funaisoken.co.jp TEL 0120-964-000 (平日9:30~17:30)
※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。

速報

Breaking News

2026年行政書士法の改正で「競合不在の新マーケット」へ

「難解な書類作成」のハードルは、もう存在しません

未経験者を90日で戦力化

補助金×AI

AIを資料作成補助者として工数削減を実現!

生成AIを活用し、知識ゼロ からでも即座に補助金業務に参入!
経験ゼロの職員を即戦力化し、生産性向上へ!

顧客に求められている・・・「でも面倒だし不安」を解消

補助金申請業務経験者による実践ノウハウが聞ける!
業務フローが見える化し、明日から使える内容を大公開

補助金をフック商品にして、優良な税務顧問先が獲得できる

「財務顧問×経営計画策定×補助金申請」
補助金支援から顧問顧客との伴走支援が可能に!

賃上げ・物価高・採用難の“三重苦”に喘ぐ顧問先を補助金で救い、
事務所が圧倒的に成長する“最大のチャンス”である今こそ取り組む!!

主催

補助金で新規顧問獲得! AIで標準化できる補助金支援セミナー

お問い合わせNo. S137326



サステナブルグロースカンパニーをもっと。

Funai Soken

株式会社船井総合研究所 〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー35階

お申込みはこちらから→



当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[\[www.funaisoken.co.jp\]](https://www.funaisoken.co.jp)右上検索マークから「お問い合わせNo.」を入力ください。)→

137326

会計事務所が2026年法改正で直面する「3つの不可避な構造変化」

1 補助金「支援境界線」の明確化

行政書士法の改正により、業務における「支援の境界線」を見直す時期が来ています。従来は「顧問契約」や「コンサル」として柔軟に運用してきましたが、今後は「実質的な作成行為」の有無が厳格に問われる傾向にあります。法的リスクを避けるためにも、資格登録による明確な役割分担が欠かせません。この状況は、税理士事務所にとって好機でもあります。行政書士登録を行えば、申請書作成業務を正式にメニュー化できます。これにより「税務顧問＋資金調達＋申請実務」というトータルサポートが可能になり、顧客の潜在的なニーズに完全に応えられるようになります。



2 「属人的運用」の限界と、「専門チーム集約」への移行

これまでは担当者個人の知識や裁量に任されていた補助金業務ですが、組織責任が問われる時代になり、「個人のスキル頼み」は経営リスクそのものとなりました。今後は、全職員が広く浅く対応するのではなく、行政書士登録者を中心とした専門チームに業務を集約（分業化）した組織体制とリスクを管理する体制への転換が必要です。



3 士業のAI・デジタル活用

行政手続きのデジタル化（DX）が加速する中、手書きやアナログな転記作業は、生産性と精度の両面で限界を迎えています。条文上の義務ではありませんが、行政側のシステム標準化に伴い、申請書作成や補助金入金までの手続きを一部「AIによる作成支援」や「データ連携」を標準装備することが求められます。またAIやデジタル活用を進めることで、士業業界における新たな競争差別化となります。



「補助金」は税理士の新たな可能性となる！

セミナーで学べること 「補助金はよくわからない」で損しない！ **補助金×AI活用**の内容をインプット

- ✓【診断・マッチング】単なる“要件確認”で終わらせず、顧客の“夢や事業構想”に合致した最適な制度を瞬時に導き出す**AI補助金マッチング**の仕組み
- ✓【計画書作成】“白紙の前でフリーズする”時間をゼロに。採択されるための「ストーリー」と「ロジック」をAIに描かせる、そのまま使える**事業計画生成プロンプト集**
- ✓【時間短縮】ヒアリングから脱稿まで数日かかる工程を数時間に圧縮。徹夜での申請作業をなくし、初動から**工数を劇的に短縮**する手順と方法
- ✓【提案力UP】属人的な“作文能力”に頼らず、新人スタッフでも審査員の心に響く文章が書けるようになる**平準化されたライティング術**
- ✓【売上UP】“支援手数料”の安売り競争から脱却。コンサルティングとしての付加価値を高め、顧問先**単価を最大化**させるルール
- ✓【体制構築】“所長（先生）”が最後の書き直し修正で疲弊しないよう事務所全体で計画書を作成・チェックするための**チームビルディング**
- ✓【機会損失の防止】膨大な公募要領の読み込み漏れを防ぐ。最新情報のキャッチアップと、顧客ごとの加点項目を網羅する**AIチェック体制**の作り方
- ✓【差別化】“ただの申請代行屋”から脱却。**補助金をフック**に、税務顧問獲得まで踏み込み、競合と圧倒的な差をつける戦略
- ✓【顧問契約】「採択されて終わり」にしない。採択後の面倒な“交付申請”や“実績報告”の**負担をAIで軽減**し、補助金だけでなく、顧問契約等長期契約につなげる具体策
- ✓【リスク管理・採択率】“不採択”のリスクを最小化。AIによる模擬審査で論理の矛盾を未然に防ぎ、事務所の**採択実績（信頼）を守る**ための方法

補助金業務の向き合い方/AIの活用方法/新たな経営戦略…すべてセミナーでお届けします！